
凡人etc.の我流でなんのその!!な短編集

凡人etc.

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

凡人e t c . の我流でなんのそ！！な短編集

【Nコード】

N2709J

【作者名】

凡人e t c .

【あらすじ】

ちよつと読んだ指南書と元来の文章力を掛け合わせた我流で綴る、凡人e t c . の短編集。実験も兼ねてますので、少々読みづらい節が有るやもしれません。

桜と手紙

絶望した。

うん……。とあるアニメキャラの真似では無く、本気で本当に絶望した。

まさか、十年以上想いを寄せていた幼馴染みに振られるとは。

ごめんね、翔くん。私は翔くんの事を異性として視れないよ。

桜散りし並木道でそう告げられた。その時の彼女の顔は悲痛と罪悪感とで歪んでいた……。

大学への桜は咲いたが、恋の桜は散った。

そんなこんなで失恋から二ヶ月経った。流石に振られた当初の様な絶望感は抱いていない。

……………。

キャンパスライフとやらは充実している。バイトもしっかりこなしてる。

只、この充実していると思われる生活に彼女が居ない。苦痛だ。寂しい。逢いたい。

僕は苦痛に耐えきれず、彼女に手紙を出した。

遠い異国の地に居る彼女に。フランス料理を学びに旅立った彼女

に。

今、彼女はどうして居るのだろうか。言葉の通じない異国で寂しくしてないだろうか。そんな事が頭の中で堂々巡りする。少しばかり頭が痛い。

頭をおさえながら六畳一間の天井を見上げてみる。自然と溜め息が出た。

最近知った、振られた本当の理由が頭の中で淡く浮かび上がって来た。彼女の友人から聞いた言葉だ。

本気でフランス料理を学びたいから、翔くんを振ったんだって。もし付き合って、向こうに行ったら、逢いたくなるのを我慢する自信が無いんだって。

くそ、なんだってそんな理由で振られたんだ。思い出すと腹が立ってきた。

寂しかったら僕から逢いに往くのに。悲しい事が有ったらすっ飛んで往って、慰めてやるのに。

そんな想いを心中に無理矢理留めていると、玄関から微かに音がした。この数週間、待ちに待った音だ。

果たして何が書かれているのだろうか。早足で手紙を取りに行き、部屋に戻ると直ぐに開け、手紙をかじり付く様に目を通した。

.....。

僕の桜は遅咲きだった様だ。夏休みはフランスで夜空に向日葵を打ち上げよう。

勇者？

僕も含め、仲間達も既に満身創痍だ。右手に持っている剣が何時もより重い。

禍々しいオーラを発し、僕達に何とも形容のし難いプレッシャーをぶつけてくる魔王は、未だ健在。

「くそ、僕達じゃな勝てないのか……」

「勇者よ。まだ負けた訳では無いぞ！ お主は勇ある者じゃろう！？」

魔法使いが僕を叱咤してくれた。只の五月蠅い爺さんかと思っただが、何だ、良い事言っじゃないか。

「そうだぜ勇者！ まだ負けた訳じゃない！ 彼奴に吠え面かかせてやるっぜ！」

格闘家が魔王を指差し、僕に笑みを向ける。痩せ我慢しやがって。

皆の言う通りだ。僕は勇者。何があっても挫けちゃいけない。

絶対に……絶対に勝ってやる！！

僕は覚悟を決め、魔王に突っ込む。両手に持ち替えた剣はもう震えていない。

ん？ 遠くから僕を呼ぶ声が聞こえる。今更雑念だろうか？

そして突然、意識が遠くなり、瞼が重たくなった。魔王め、僕に何かしたな？

耳元で誰かが叫んでいる。あれ？ 僕は爺さんと暑苦しい男と共に魔王を……。

目を開けると十数年間で見慣れた僕の部屋だった。ベッド横には幼馴染みが頬を膨らませて僕を見下ろしている。

そうかそうか。夢だったのか。僕は非現実的な世界で、あんな命のやり取りなんかしてなかったのか。ふふ……ふふふ……。

「リアルがこの世界で良かったああ！！！！」

「うっさい！ さっさと支度しろ！！」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2709j/>

凡人etc.の我流でなんのその!!な短編集

2010年10月8日23時27分発行